

ミック工業株式会社

どんなロットにも対応する
自在の生産体制

海外発注可
納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット
量産対応



空調、建材、繊維分野に貢献

業務内容

柔軟な対応力で
大手取引先にも選ばれる

「空調関連機器」「建材」「繊維機械部品」を3本柱に事業を展開するミック工業。大阪、岡山、タイに生産拠点をもち、設計から組立までトータルに手掛けている。主力は、業務用空調機器の製造。高い品質管理を誇り、大手のダイキン工業(株)やその販社であるオーケー器材(株)を取引先のメインとしている。同社の特長は、取引先ニーズに自在に応じる「対応力」。どのような注文にも対処できるよう、生産体制の充実と設計・開発力を高めている。

強み

1個から1万個まで
どんな注文にも応える

業務用の空調機器には、少量多品種から量産まで、あらゆる生産パターンが要求される。商業施設やビルによって、空調機器に求められる形状、サイズ、色が千差万別だからだ。同社は設計部門を持つことで、こうした取引先の多種多様なニーズに対応。また、本社工場では板金と組立を、その他の工場では板金から塗装・組立工程まで完備し、ロットの大小にかかわらずものづくりできる体制を整えている。「同形のものを大量に」「色違い・形状違いを少しずつ」というどちらの要望にも応えられるというわけだ。もちろん、部品から完成品まで製造可能だ。

品質管理

厳しい品質管理が生んだ
新たな事業展開

部品なら最短2〜3日という短納期を実現すると共に、タイ工場では価格

競争力のある製品を生み出している同社。しかし、品質管理には決して手を抜かない。「大手企業と取引してきた関係上、厳しい品質要求をクリアできるだけの力を身につけています」と渡辺社長。

この経験をベースにした新規事業が、油圧機器等に使われる高圧ホース製造だ。現在、船舶用のホース製造に携わっているが、季節による素材伸縮を勘案しながらミリ単位の精度管理を行わなければならない。それを実現できて



厳しい品質管理のもとで生産

環境対応

率先して生産現場の
エコ化に取り組む

もう一つ、同社が力を入れているのが「環境対応」だ。スコープ3に対応する他、MFCA、LCA、CFP、GHGを取り入れ、部点数を減らした省エネ設計の採用や、組立工数の削減による節電等、生産現場でのエコを積極的に実践。

また、廃塗料を微生物分解で無害化するシステムも導入を予定し、企業全体で廃棄物ゼロを目指している。さらに、中小企業では珍しく、岩手県とJ-VERを締結し、仙台市から20tの二酸化炭素を購入。二酸化炭素の削減にも取り組んでいる。

COMPANY PROFILE

ミック工業株式会社

ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

繊維機械に使用される重要部品「ヘルドフレーム」の製造から、当社の歴史は始まりました。この分野で培った技術を活かし、空調関連機器、建材の分野へと事業を広げ、今に至っています。現在、岡山工場では大型製品を、タイ工場では高品質でコストメリットのある製品を製造中です。お客様のあらゆるニーズに対応しながら、環境対応に努めています。

「5W1H」から「6W2H」へ。
企業もCSR・RAが求められる時代です。

代表取締役社長 渡辺 隆夫さん



■主な事業内容

空調関連機器・建材
(サッシ枠等)・繊維関連
部品の製造

■主な取引先(納入先)

空調機器メーカー、建材
メーカー、繊維織物会
社、高圧ホースメーカー、
J-VER(口座開設)等

住所 / 〒599-8266

堺市中区毛穴町102

TEL / 072-271-5575

FAX / 072-272-6975

創業 / 昭和41年4月

設立 / 昭和45年5月

資本金 / 1,500万円

従業員 / 185名

<http://www.mic-j.co.jp>